

CMS機能要件一覧表

【記入要領】 必須項目は絶対要件であり、本業務の委託費用内で実現可能なこと。（標準機能、オプション、カスタマイズ、開発などの内容は問わない） ・保守対応で実現可能な場合も「○」とするが、備考欄に「保守対応」と記入すること。 ・代替案で対応可能な場合は「△」とし、備考欄に代替内容を記入すること。 ・対応不可の場合は「×」とし、その理由を備考欄に記載すること。 ※機能一覧の機能名や名称などの表現について意味や用途が同じであれば異なっても構いません。 ※重要度が「必須」の欄において対応に「×」がある場合は、減点対象とする。					
---	--	--	--	--	--

1. 基本要件					
No.	分類	詳細	重要度	対応	備考
1	基本要件	導入するCMSは、過去に国、都道府県、市区町村などの自治体において導入実績がある製品であること。	必須		
2		クラウド型（ASP／SaaS方式）のCMSである。	必須		
3		端末台数やユーザー数、ページ数やテンプレート数の増加により、ライセンス料が変動しないこと。	必須		
4		CMS利用にあたって、各職員のクライアント端末に特別なアプリケーションなどをインストールすることなく、ウェブブラウザから利用できること。	必須		
5		各職員のクライアント端末からWebブラウザを通してID・パスワード認証にてCMS管理画面へログインができること。	必須		
6		上記（No5）各職員のクライアント端末はLGWAN系であってもCMS管理画面へログインができ、インターネット系と同様に追加・編集・削除等の操作ができること。	希望		
7		生成されるコンテンツデータ（ページ）については、HTML5以上の規格に準拠し、Web標準に配慮した文書構造を持つこと。	必須		
8		アクセシビリティツールによる、コンテンツの音声読み上げ機能に対応していること。	必須		
9		日本産業規格JIS X 8341-3:2016に準拠し、ページ全体が等級AA以上の達成基準を満たすことが出来る機能を有すること。	必須		
10		UTF-8の文字コードに対応すること。	必須		
11		データと表示スタイルを完全に分離し、表示スタイルはすべてスタイルシートで管理すること。	必須		
12		閲覧者が画面をA4縦型で印刷する際、ブラウザやOSに関わらず内容が損なわれずに印刷できること。	必須		
13		閲覧者の利用端末（パソコン・スマートフォン・タブレット等）の下記、各種ブラウザで正常に画面表示ができる。また、各ブラウザメーカーにて動作保障中のバージョンは対応する。 ・Microsoft Edge ・Google Chrome ・Mozilla Firefox ・Safari ・仮想ブラウザによるインターネット分離環境 ・iOS/Androidの標準ブラウザ	必須		
14		デバイスの画面サイズに依存しないレスポンシブデザインとすること。	必須		
15		サイト全体として、統一化されたページデザインとすること。	必須		
16		CMSに保有しているデータはバックアップデータを取得しており、緊急時はデータを復元できる。	必須		
17		WEBサーバは冗長化している。	希望		
18		すべてのコンテンツをHTTPS通信で表示できる。（常時SSL化）	必須		
19		CMSサーバはIPアドレスにより、接続元の制限ができる。	必須		
20	カテゴリ分類	登録されているページ及びカテゴリを、ツリー状のサイトマップ形式にて表示し、権限のあるカテゴリ配下にてページ・カテゴリの作成・編集・削除などの管理ができる。管理者は、全てのカテゴリの追加・変更・削除ができること。	必須		
21		カテゴリ分類ごとに、カテゴリトップページを作成すること。	必須		
22		ページ作成時に、掲載するカテゴリ分類を容易に選択できること。なお、1つの記事ページについて複数のカテゴリ分類を登録できること。	必須		
23		作成済みの記事ページを、別のカテゴリに容易に変更することが可能なこと。	必須		
24		カテゴリ分類は、異なる視点に基づいた分類属性を付与できること。たとえば、対象別視点（グローバルメニュー）と目的別視点（ショートカットメニュー）など、異なる視点の分類に付与できること。	必須		
25		ページ・カテゴリ単位にてメニューボタンが備わっており、ページ・カテゴリの作成・編集・削除、コピー・切り取り・貼り付け、プレビュー・未来プレビューを操作できること。	希望		
26	ナビゲーション	すべてのページにトップへ戻るリンクを設定し、統一した所定の位置に表示すること。	必須		
27		トップページを除く各ページにパンくずリストを自動生成できること。	必須		
28		各ページにグローバルナビゲーション・ローカルナビゲーションを自動生成できること。	必須		

29	ナビゲーション	サイトマップを自動生成できること。	必須		
30		コンテンツが存在しないページへアクセスした場合、案内ページを表示できる。	必須		
31		記事ページが公開された際、ナビゲーションも自動更新され、公開終了時にはそれらを自動的に削除すること。	必須		
32		キーワードでサイト内のページが検索できるよう、検索の入力フォームを全ページに配置すること。	必須		
33		検索結果のページは他のページと同様、同じ体裁のヘッダー、フッターを表示させ、閲覧者には別サイトに移動してしまったという印象を与えないようにすること。	必須		
34	サイト内検索	検索結果のページは、広告表示が行われないようにすること。	必須		

2. サイト管理

No.	分類	詳細	重要度	対応	備考
35	基本機能	ログインアカウントの権限には、管理者・承認者・作成者があり、ログイン後の画面や使用できる機能・メニューは権限ごとに制限されること。	必須		
36		各担当者や所属部署により、コンテンツのグループごとに編集権限を設けることができること。	必須		
37		複数ユーザーが同時にログインできること。	必須		
38		管理者は、CMSで作成可能なすべてのページを編集する権限があること。	必須		
39		コンテンツ、新着情報、イベント情報、緊急情報などの記事を作成・編集・削除ができること。また、掲載した記事を一覧から検索することができること。	必須		
40		管理者はCMS内で管理しているページ数、データ容量、組織数、ユーザ数などの情報を一覧で確認できる。	希望		
41	ユーザー管理	管理者は、ユーザーの登録・更新・削除を行えること。また、ユーザーの操作権限・ID・パスワードなどの管理ができること。	必須		
42		登録できるユーザー数には上限がないこと。または十分な数を登録できること。	必須		
43		CMSに登録されているユーザ情報を、CSV形式で出力できる。	希望		
44		CSV形式で作成されたユーザ情報をCMSに取り込む事ができる。	希望		
45	組織管理	管理者は、組織情報（部署名・電話番号等）の管理ができること。	必須		
46		登録できる組織の数には上限がないこと。または十分な数を登録できること。	必須		
47		管理者は、人事異動時に伴うユーザーの所属変更や、所属の統廃合・追加・問い合わせ先変更などの組織改正による情報更新を、年度末などの指定された日付で変更を適用できること。	希望		
48	緊急管理	トップページに緊急情報を掲載できるエリアを設け、情報を表示できること。	必須		
49		緊急情報は、掲載日、タイトル、リンク先がある場合はリンクの指定を行うことができること。	必須		
50		緊急時に備え、テキスト中心の緊急時専用トップページを作成できること。	必須		
51		管理者は、簡易な操作で緊急時向けトップページに切り替えられること。	必須		
52	承認管理	作成者から承認者への2段階以上の承認ルートがあること。	必須		
53		各部署ごとに異なる承認ルートを設定することができること。	必須		
54		承認依頼、承認完了、取り下げ、差し戻しの際には各担当者へメールで通知されること。また、取り下げや差し戻しの際にはコメントを記載できること。	必須		
55		作成者・承認者は、所属の記事ページの承認状況を確認できること。	必須		
56		承認者は、複数のページを一括で承認できる。また、一括で差し戻しができる。	希望		
57		承認者は作成者と同様にページの編集・設定・プレビューができること。	必須		
58		承認者は、再承認依頼があったページは差分の確認ができる。変更箇所を視覚的に確認できる。	希望		
59		ページを編集し公開する場合は、再度承認フローを通過すること。	必須		
60		管理者は、すべてのページを承認ルートに依らず即時公開できる権限があること。	必須		
61		管理者は、すべての記事ページの承認状況を確認できること。	必須		

3. ページ作成機能

No.	分類	詳細	重要度	対応	備考
62		作成者がHTML言語を意識することなく簡単に記事を作成でき、掲載される画面をイメージできる作成画面であること。	必須		
63		カテゴリの設定（紐付くカテゴリを複数設定可能）、タイトル入力、作成部署設定、署名の有無、公開日時設定などの基本情報を設定することができること。	必須		
64		テンプレートを利用したページ作成ができること。テンプレートを使用することで専門知識を持たない一般的な職員でも容易に記事ページの作成ができること。	必須		

65	基本仕様	テンプレートを組み合わせて作成した記事を、ドラッグアンドドロップによりレイアウト変更することができること。	希望		
66		コンテンツデータの入力フォームは、見出し、テキスト、画像、リンクなどの各データごとにによりパーツ化されていること。パーツは自由に配置変更が可能なこと。	希望		
67		新着やお知らせなど、作成した記事をピックアップ情報としてサムネイルを付けて掲載できること。	希望		
68		掲載情報を、あらかじめ指定したショートカットメニューからダイレクトリンクされるように設定することができること。	必須		
69		作成途中のページを一時的に保存し、再ログイン後に編集を再開できること。	必須		
70		記事ページ作成時に必須項目に未入力があった場合、警告が表示され修正できること。	必須		
71		記事ページのレイアウト、および記事内容はコピーして再利用ができること。	必須		
72		ひとつのカテゴリに対して、複数のユーザが記事ページの作成権限を持てること。	必須		
73		ページの作成日や更新日を自動でページ内に表示できること。	必須		
74		記事公開時にLineなどのSNSへ自動的に投稿を選択できること。	希望		
75		ページ作成時にQRを自動生成できる。また、生成されたQRを画像としてダウンロードができる。	希望		
76	アクセシビリティ	アクセシビリティに配慮した文字の大きさ、配色で情報が掲載されること。	必須		
77		閲覧者が任意に文字の大きさや表示の拡大・縮小、背景色の選択ができる。	希望		
78		複数の音声読み上げソフトに対応できるよう、作成された記事ページのソースはアクセシビリティに配慮した順番で記述されること。	必須		
79		記事ページ作成時にアクセシビリティなどに関する項目のチェックをする機能を有すること。（例：画像の代替テキスト(ALT属性)が入力されていない場合は警告を表示）	必須		
80		任意の単語を登録し「使用禁止」と「文字列変更」の設定ができること。「使用禁止」の場合は警告が表示され、「文字列変更」の場合は自動的に単語が置換されること。（例：「子供」→「子ども」）	希望		
81		登録した語句を含む別の単語を入力しようとした際、「使用禁止」や「文字列変更」の対象とならないよう除外できること。（例：使用禁止「バカ」を含むが「バカンス」は登録可能とする）	希望		
82		適正なコントラスト以外の文字色は使用制限できる。	希望		
83	ページ管理	記事ページに公開日、または最終更新日が自動的に表示されること。	必須		
84		記事ページの状況（公開中、非公開、承認済み、編集中など）を、視覚的にわかりやすく表示すること。	必須		
85		同じ記事ページを更新して再度公開を行う際に、以前公開していたページを前バージョンとして管理できる。バージョンの上限数は特に指定のない限りないものとし、また以前のバージョンを再利用する事もできる。	希望		
86	ページ検索	記事ページに設定したタイトルや公開日、カテゴリなどの基本情報で、記事ページの検索が行えること。	必須		
87		検索条件として、カテゴリ名、タイトル、担当、承認状態、掲載期間、キーワードなど複数条件を指定しての検索が可能なこと。	必須		
88		検索結果より、該当するページを選択してページの編集・削除ができる。	希望		
89		検索結果をCSV形式でダウンロードできる。	希望		
90	画像・添付ファイル	画像ファイルやWord、Excel、PDFなどの各種文書ファイルは、ファイルを選択して記事ページに直接添付ができること。	必須		
91		画像にリンクやキャプションを設定できること。	必須		
92		添付した文書ファイルの種類（Word、Excel、PDFなど）、アイコン、サイズが自動で表示されること。	必須		
93		添付する画像や文書ファイルなどの種類、容量を統一して制限（リサイズ）できること。	希望		
94		画像ファイルをアップロードする際に、CMS上でモザイク処理、画像回転処理ができる。	希望		
95		PDFをページに添付した場合は、Adobe Readerのダウンロードを促す案内が自動挿入される。	希望		
96		ページを削除する際、ページ内に配置された画像・添付ファイル等を同時に削除できる。その際、対象の画像・添付ファイル等が削除対象ではないページからリンクされた状態にある場合、CMSサーバ内に残す事ができる。	希望		
97	リンク	公開前の記事ページに対してリンク設定ができること。（新規に作成した記事ページのURLが公開前に確認できること）	必須		
98		記事ページのURLは、一覧画面や編集画面でわかりやすく表示されていること。	必須		
99		リンク先が外部サイトだった場合は、別ウィンドウで開くことができること。	必須		
100		記事ページ公開開始時に、パンくず、指定したカテゴリインデックス・ローカルナビゲーションおよびサイトマップにページタイトルをリンク名としたリンクが自動生成され、公開終了時にそれらが自動削除されること。	必須		
101		リンク切れのチェックが可能であること。	必須		
102		記事ページ作成時に公開日時・終了日時を指定して、自動公開・自動終了ができること。また、公開期間を無期限で設定できること。	必須		
103		公開期間の設定において、公開日時・終了日時を30分単位で設定できること。	必須		

104	公開設定	現在公開中のページを直接編集し公開日を指定することで、予約した日時にページが差し替えることが可能なこと。なお、既存のページ内容は予約をした日まで保持されて公開されていること。	必須		
105		承認されたページは、指定した公開日時にタイムラグなく即時公開されること。	必須		
106	プレビュー	プレビュー機能があること。また、パソコン版およびスマートフォン版のプレビューを表示できること。	必須		
107	署名	作成した記事ページの定位位置に、記事の問い合わせ先または担当部署情報（電話番号・メールアドレスなど）を自動的に表示できること。	必須		
108		あらかじめ登録してある複数の署名から任意に選択し、記事ページに表示できること。	希望		
109		組織情報の変更に伴い、署名情報を一括で修正ができること。	希望		
110	地図	Googleマップを利用した地図機能を埋め込み・掲載ができること	必須		
111	動画・音声	YouTube動画を埋め込み・掲載ができること。	必須		
112	翻訳	英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語の3か国以上の言語に対する自動翻訳システムを導入することが可能なこと。	必須		
113	SNS連携	Twitter、Facebookなどのシェアリンクを自動表示できること。	希望		

4. その他の機能					
No.	分類	詳細	重要度	対応	備考
114	問い合わせ (アンケート) フォーム機能	複数の問い合わせ（アンケート）フォームが作成、編集、削除ができること。また、登録できるフォームの数に上限がないこと。	希望		
115		フォームは指定した公開日・削除日に、自動公開・自動削除できること。	必須		
116		サンクスメール（自動返信メール）送信の有無の設定ができること。	希望		
117		各設間は、択一方式（ラジオボタン）、複数選択可（チェックボックス）、プルダウンメニュー、自由記入欄のほか、一般的なフォームのスタイルを採用できること。	必須		
118		入力項目には、必須・任意の設定ができること。また注釈を記載できること。	必須		
119		投稿者が送信前に入力内容を確認し送信することができること。また、同時に管理者には投稿があった旨の通知メールが送信されること。	必須		
120		同時に複数のフォームが設定できること。同時に開設できるページ数に上限がないこと。	希望		
121		フォームの投稿には一意の番号を自動採番できること。	希望		
122		管理者は、フォームで送信された内容を一覧で確認でき、対応状況などを確認できること。	必須		
123		送信された内容は、CSVファイルなどで保存・出力ができること。なお、送信元IPアドレスも取得し確認ができる。（いたずらメール、脅迫メール対策）	希望		
124	イベント機能	各イベント情報の記事ページにリンクが設定されたイベントカレンダーが自動生成でき、月ごとに集約表示できること。	必須		
125		記事ページ作成時に公開期間を設定し、公開されるタイミングで自動掲載されること。	必須		
126		イベント情報に掲載する日程は、連続する日・単日・複数日などの設定ができること。	必須		
127		イベントのカテゴリを分かりやすいアイコンなどで表示できること。	希望		
128		イベント情報の記事ページも、通常の記事ページと同様に作成・編集・削除・検索が行えること。	必須		
129	FAQ機能	カテゴリ別表示が可能なFAQページ（よくある質問ページ）の情報を作成・更新・削除できること。	希望		
130		FAQページ（よくある質問ページ）には、関連ページへのリンクや問い合わせ先を容易に設定できること。	希望		
131		カテゴリによる検索、キーワードによる検索が可能であること。	希望		
132	新着機能	新着情報に掲載した情報は、指定する新着情報エリア（トップページ、カテゴリトップページなど）に、公開されるタイミングで自動掲載されること。	必須		
133		新着情報に掲載した情報は、自動的に掲載した日付の降順で表示され、表示しきれない情報は新着情報一覧ページに別途表示できること。	必須		
134		新着情報エリア（トップページ、カテゴリトップページなど）に、「NEW」「新着」などのアイコン表示ができること。	必須		
135		新着情報エリア（トップページ、カテゴリトップページなど）に表示できる件数を、任意に指定できること。	希望		
136	RSS	サイト全体あるいはカテゴリごとの新着情報を、RSSフォーマットで出力できること。	希望		
137	システムログ	管理者は、全ての操作ログが一覧で見ることができること。（検索も可）	希望		
138		システムログは、ユーザーや権限、種別などで検索をすることができること。	希望		
139	アクセス解析	ページごとのアクセス件数、検索キーワードなどが取得できること。	必須		
140		閲覧者の使用するブラウザ・OS・モニタサイズが集計できること。	希望		
141		閲覧者の接続ポイント（都道府県）が集計できること。	希望		
142		解析結果は、CSVファイル等で保存・出力できること。	希望		